



イマジン  
ロータリー



RI 会長 ジェニファー E. ジョーンズ

2022~2023 年度 真岡ロータリークラブ(国際ロータリー第 2550 地区)

# Weekly Report

2022.11.17  
No.3023

真岡ロータリークラブ 市村忠男 会長テーマ「変化の芽を育みましょうー話して、聞いて、考えるー」

- 司会 SAA 坂本 光君
  - 点鐘 会長 市村 忠男君
  - ロータリーソング 我らの生業
  - ビジター
- NPO 法人ま・わ・た 代表 飯野 滋生様

■会長挨拶 会長 市村 忠男君



かつて、日本は一億総中流社会と言われた時期もありました。当時、資本主義国家でありながら、国民間の所得格差が小さく、理想の社会主義国家と言われたことを思い出します。年功序列型・終身雇用制度のメリット・デメリットが多々ある中、成果主義・実力主義を取り入れる企業が増え、正規雇用を求めながら非正規雇用に甘んじる被雇用者が増え、グローバル社会の到来が所得格差を拡大したと言えます。

さらに、新型コロナ禍による就業機会の減少、ロシアのウクライナへの侵攻、円安等の要因により所得の減少、失業、物価高等様々な問題により低所得者が増加したことで貧困問題が表面化し社会問題として取り上げられています。

国際ロータリーの重点項目の一つに「貧困をなくすこと」があります。石田バガナー年度において「月信」に各クラブの奉仕事業を掲載いただいた中に、「貧困問題」に関する事業が多くのクラブで行われていることを知りました。

そこに、益子ロータリークラブは、子ども食堂のある茂木・市貝町と益子町の社会福祉協議会に新米 1200 kg を寄付したことを新聞記事で知りました。先を越されたと思いましたが、益子クラブの素晴らしい事業にエールを送りたいと思います。多くの方が、多くのクラブが「貧困」「環境」が大きな社会的課題と認識したことで、ロータリーの奉仕事業として行われるようになりました。貧困という社会的課題には一人では出来ないことも、同じ志を持つロータリアンが集まれば、無理なく少しずつできる奉仕活動があるのではないかと考えています。

本日も多くの方に参加いただきありがとうございます。

本日のお客様をご紹介申し上げます。特定非営利活動法人「ま・わ・た」理事長飯野滋生様です。この後、貧困家庭への支援としてフードドライブ事業、さらに子ども食堂事業を行いつつ子供の学習支援も検討されていると新聞で目にしました。これらについて卓話をいただきます。よろしくお願いたします。

## 【MU 会場案内】

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮 90：東武ホテルグランデ 小山中央：思水荘	宇都宮：東武ホテルグランデ 宇都宮東：ホテルニューイタヤ 小山南：小山グランドホテル	益子：益子カントリー 下野上三川：石橋商工会館 小山北：和風ダイニング彩華 真岡西：フォーシーズン 静風	宇都宮西：東武ホテルグランデ 宇都宮北：宇都宮グランドホテル 小山：小山グランドホテル	小山東：小山グランドホテル

会長：市村 忠男 幹事：見目 良一 会報委員：横松和美 中川宏行 平船徳章 川崎浩寿 中川孝

事務局：〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1203 (真岡商工会館内) TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510

URL：http://rc-moka.jp/ E-mail：rc-moka@sweet.ocn.ne.jp

会報担当：横松和美

当クラブの今年度の事業計画に長期計画委員会をつくり、検討項目の一つに「フードドライブ事業、子供食堂支援事業」を挙げました。9月の例会で中山次長から真岡市社会福祉協議会としての事業、本日は実際直接貧困問題に携わっている飯野様から具体的なお話を伺い、長期計画委員会で検討し、社会奉仕委員会に提案し、今年度の事業として皆様に提案できればと考えています。新規の奉仕事業として長期計画委員会の検討項目に挙げたものを含め。皆様一人一人が考える「奉仕」を検討いただいて、当クラブの「奉仕事業」を議論したいと考えております。足かけ3年に及ぶコロナ禍の中、余暇は少ないとは思いますが、20日からワールドカップサッカー大会が始まります。日本代表の試合は比較的テレビ観戦しやすい時間帯に設定されています。応援しながら楽しみましょう。以上、挨拶とさせていただきます。

### ■幹事報告 横松 和美君

幹事報告をさせていただきます。

- 1 地区大会について  
参加の有無、マイクロバスを使用するか否かを本日中にお知らせください
- 2 事務局野澤さんお休みについて

### ■親睦委員会 安齋 哲夫君

忘年例会について

12月22日(木) 18時～

フォーシーズンズ静風にて

本年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為会員のみの参加となります。状況によっては中止になる場合があることをご了承ください。

### ■本日のスマイルボックス 森田 淳君他



市村 忠男君 NPO 法人「ま・わ・た」代表飯野滋生様、来訪いただきありがとうございます。卓話よろしくお願いたします。今後の事業として参考にさせていただきます。野沢事務局が陽性となり欠席が続いております。ご不便をおかけして申し訳ありません。ご協力お願いします。皆様もご注意下さい。

石塚 龍夫君 飯野様本日は卓話宜しくお願いたします。野沢事務局の一日も早いご回復をご祈念申し上げます。

大瀧 和弘君 飯野滋生様、卓話よろしくお願いたします。

大越 正和君 NPO 法人まわた飯野滋生様、いつもお世話になります。卓話よろしくお願いたします。また先日岡部名誉会員に会いまして元気で真岡ロータリーの皆様に宜しくとのことでした。

渡邊 佳寛君 飯野滋生会長、ようこそいらっしやいました。卓話よろしくお願致します。

平石 典嗣君 飯野さん、卓話ありがとうございます。そして真岡ロータリークラブのご入会を心よりお待ち申し上げます。

阿久津 亮君 飯野会長、本日は卓話楽しみにしています。いつも裏方の飯野さんのお話、一番前で聞かせてもらいます。

小金 幹典君 本日は卓話をありがとうございます。事情により本日欠席となりお話を聞くことができず残念です。

広沢 雅信君 飯野滋生様、本日卓話大変有難うございます。日頃のご活躍している活動内容楽しみにしております。真岡 RC 入会も、もう一度ご検討下さい(笑)

豊田 光弘君 国府田さん卓話ありがとうございます。県内 JA のリーダーの話をしっかり拝聴させていただきます。

渡邊 佳寛君 国府田組合長、卓話よろしくお願致します。気合を入れて拝聴します。

阿久津 亮君 国府田さん、内部卓話楽しみにしています。卓話時間は十分にあると思うので。

小金 幹典君 国府田組合長のお話を聞かせていただくのを待ちに待っております。謹んで卓話拝聴させていただきます。

広沢 雅信君 国府田組合長、本日の卓話宜しくお願い致します。謹んで拝聴させていただきます。JA はが野の面白い裏話期待しております！

国府田 厚志君 今日はよろしくお願ひします。

#### ■外部卓話

NPO 法人 ま・わ・た 代表 飯野 滋生様  
ご紹介をいただきました非営利活動法人まわたの代表しております飯野滋生と申します。



どうぞ、よろしくお願ひいたします。

ざっくばらんなご紹介をいただきまして、本当にありがとうございます。本当に隣同士でありましてフードバンク事業の方では、米を精米して5キロの袋に入れていただく、ということを広沢さんにお手伝ひをいただいております。また、私ではなく私の父が先ほどご紹介あったように前々からこのロータリークラブとはご縁がありお世話になっておりました。なかなか息子が入会せず本当に申し訳ないのですが、その分こちらのNPO活動の方で奉仕活動頑張っておりますので、優しい目で見ただければと思っております。私のお話というよりも、この「まわた」という団体がどんな団体なのかを簡単にご紹介をさせていただきたいと思ひます。

設立は2010年の5月10日にNPO法人の認証を受けました。これ以前に真岡市市民活動推進センターというのが、元の真岡市のスケートセンターのところにございまして真岡市が運営していた市民活動をサポートするセンターとして2008年に開設しました。2002年に当時青年会議所に在籍していた時に、NPOサポート委員会というのがあったんですが、その担当副理事長をやっておりその関係から私が選ばれました。その後、そういった活動が薄れてきた頃も、とりあえず窓口になってくれ、ということでそのままずっと関わってきて今のような状態になってしまいました。市民活動に関わる活動も本当に青年会議所の頃からお世話になってきていることであります。

そして、2007年に準備委員会ができまして、1年間、開設準備を行い2008年に市民活動推進センターということで開設をしました。現在、二宮のコミュニティセンターの2階に設置されております。

現在は指定管理を受け、もうすでに10年になるところであります。一応指定管理団体であるということで、信頼していただければ、と思ひます。

この法人を立ち上げた目的というのは市民の民間の支援機構、中間支援ということで市民団体が様々な活動をする中で、市民の団体だけでは不自由な部分がある故、役所や企業とつなぐ中間支援をする団体として、設立されました。市民活動推進センターにお世話になる市民活動をする団体、もしくは個人の皆さんが集まり、その代表の皆さんを集めて団体を設立したという経緯があります。フードバンク事業を始めるきっかけというのが2012年ぐらいからです。2011年にあの震災があり、その直後にこの指定管理を受けこの活動に入ったわけです。食品ロスをなくそう、そういう食材をできるだけ無駄のないように回していこうという中で、貧困家庭への少しは助けになるんじゃないか、もしくは何かの役に立つんじゃないかというところで、そういった方々に食材を配るということも、一緒に考えられるようになってまいりました。実際には、フードバンク宇都宮の事業の一部として、食材を預かって特定のところに配るといふようなことをやらせていただいております。皆さんのお手元にある資料に詳しく最近の活動が書いていてあるかと思ひます。この中でも、特に、お米に関しては真岡地区だけではなくて、小山の農家さんからも玄米をいただき、それをストックし、広沢米穀さんで5キロに精米をしていただいて、10から120セットを作っていただいて、お配りしてるという状態であります。

直近では、先月の29日に、社会福祉協議会のある場所でフードバンクのキャンペーンということで、直接皆さんにお配りをすると、なかなかこの貧困云々と謳ってしまうと取りに来づらいという方々はやはり多いので、誰でも来てください、フードバンクってこういう事業をやってますよと、新聞等で取り上げていただいて活動を行っています。

ま、こういう席では、あの貧困家庭で云々という話題を出しておりますが、この後ちょっとお話しします子供食堂においても、貧困という言葉はできるだけ使わないようにしています。誰でも集まれる、誰でも取り

に来れる、フードバンクに関しては取りに来た人がちょっと周りで困ってる人がいたらそういう人にもあげてね。と一声かけて、食材をお配りしています。新聞等で、貧困家庭という一文字を出してしまい、朝ごはんを食べられない子供たちがとか、そういった話をしてしまうと、どうしても皆さん取りにきづらい。受付で名前とか住所書くのができませんなど、そういった声を受け、受付を極力なくし、とにかく来た人には配ります。で、配った時に、もし周りで困ってる方がいたら、こういうことやってるよ、もしくはこれも一緒に持って行ってあげてねっていうようなキャンペーンも定期的に行っています。

このフードバンクに関しては、先ほど、市村会長も言っておりましたフードドライブという形で、皆さんから食材を定期的に集めたりして食材をストックしております。まだ現在ストックする倉庫というのはきちんと決まっておらず、それを元のリス村施設の一部を少し改装させてもらって使わせてもらうということで話が進んでおります。

集める食材に関しては、生物（なまもの）は受け取れず、6ヶ月程度の賞味期限があるものに関してお預かりをする。缶詰・レトルトパックは募集しております。もしありましたら、皆さんのご協力もお願いできればと思っております。

フードドライブに関しましては、地元のビックイオンさん、二宮のスーパーさん、ヨークベニマルさんからなど、なかなか定期的な契約は難しいんですが、ある程度食材が溜まってきたら提供いただいております。フードバンクの1番の目的は、フードロスをなくすことと、生活に困っている方のところに直接、食品食料が届くというところを念頭においてやっております。今のところ直接お配りできる方は、10人いるかないかかっていうところなんですけど、真岡市担当部署や社会福祉協議会からSOSをいただき、食材をお持ちするというような活動にも切り替えてきております。どうしても高齢の方だと役所にしても、社会福祉協議会にしてもこういったフードバンクの事業をしているところに取りに来れないという方もいらっしゃいますので、そういった方には我々が直接持ってくよりも、分かっている担当者に仲介をしていただいて、そういった方に届けるという形を今は取らせていただいております。社会福祉協議会に相談に来る方の中には内容をよく聞いた上で差しあげるようにしてるよ、

というところでお話は聞いております。

もう1つ大きな事業の1つが、空豆食堂という事業と生活介護を主に受け持っておりますアトリエファーム。この2つの事業を行っております。

子供食堂、その名前が豆っ子食堂ということで現在、お弁当を配るという形で対応させていただいております。このコロナ禍がある程度収束してくれば、子供たちも、お年寄りの方もみんな食べていただく、というのを、一応目指しているところなんですけど、なかなかそれができない状態なので、今のところ、お弁当を配る事業にさせていただいております。

子供食堂は貧困家庭を云々というよりも、誰でもその地域の人たちがみんな集まれる、そういった場所の提供という考え方で、行われてきたものであります。

今、特に都会では、隣に誰が住む人ぞ、という風な感じで、コミュニティが全くないような状況が続いており、特に高齢者の方に関しては、コミュニティがない状況が続いています。そういう状況を少しでも改善しようということで、最初のうちは何人か集まって、お茶飲みの場所、というのがあったかと思えます。そこから派生して、じゃあ、ちょっと朝ごはん食べれず困っている子がいるらしいよ、みたいなことを聞いて、じゃその子、ちょっと呼んでみようかと呼ぶ。ちょっと早く来て朝ごはん食べて学校に行かせようかと。

栃木県でも田舎の方に行きますと、朝、学校に早く行けば朝ごはんが食べられるよ、といったサービスに切り替えている。このような取り組みもあると聞いております。県内でも個人がやってるところまで入れると、20から30あると言われてるんですが、ある程度認識されてる数で聞きますと、16から18と言われております。なかなかホームページを見ても、私たちの活動のこの豆っ子食堂っていうのはまだ載っていない状態になりますので、まだまだ走り出したところでありまして。

去年の8月に試しにお弁当を配るという事業を始め、途中コロナ禍で中断をしており、今年の夏から月に2回というペースで行うようになってまいりました。この豆っ子食堂、子供食堂に関しましては、皆さんにまだまだ周知されていない部分はありますが、こういった話をします。ぜひ食材を使ってくれということで、この日程に合わせて。最近では第2、第4もしくは第1、第3の金曜日にやってるんですがその前の日とか前、前の日に食材を持ってきてくれる方、中に

は農家さんによっては何が欲しいんだいということ  
で、リクエストを聞いていただけ今のところ、この食  
堂の中で、作れるのが 30 食で数は少ないんですが、  
その範囲内でお配りしているところです。中学生まで  
は無料で配っております。それ以上の方は、200 円を  
いただくようにしています。200 円というのは、ほぼ  
運営するにあたっての、寄付ということで運営をして  
おります。最初のうちはどうなることかと思ってい  
たんですが、食材が集まり、お米も定期的に持ってき  
ていただける方が出てきました。いつも夕方 4 時半か  
ら 6 時までの間にお配りをしてるんですが、最近は 5  
時過ぎにはもうなくなってしまおうという状況が続い  
ております。いくつまで増やせるかはまだわかりませ  
んが、できるだけ多くのお弁当を作って対応できれば  
と検討しているところで 60 食ぐらいには持っていき  
たいと考えております。

子どもたちや、地域の皆さんに集まっていただいて、  
地域のコミュニティ作り、皆さんのお話を聞きながら  
子供たちとお年寄りのコミュニケーションも図れたら  
と思っております。目の前の真岡女子高校の JRC 部  
と組み、子供たちの面倒を見てもらったり子供たちの  
宿題のお手伝いをしてあげられたらと、いろんな計画  
は立ててはいるんですが、なかなか実現はしていない  
ところであります。

先週子供食堂が、お弁当配りをしたんですが、子供た  
ちが来た時に真岡女子高生のボランティアできている  
皆さんが、サンタさんへの手紙を書きましょうという  
ことで、お手伝いをいただきました。女子高生の皆さん、  
大人の皆さんにはマスクをしていただいて、サン  
タさん宛の手紙を書き、子供たちにちょっとでも遊ん  
でいただければ、と行いました。親御さんにも好評で  
親同士のコミュニケーションも取れました。

そういった活動につながるように、コロナが収息する  
のを本当に心待ちにしてるという状況であります。

今ネックになってるのが食堂の厨房が小さいので、そ  
れなりの数しかできないことです。

ボランティアに来た人たちが入れる場所がないので、  
数の制限はできてしまう。厨房の皆さんもボランティ  
アでやっていますのでこれを週に何回とかってなると  
皆さんの負担がまた増えてしまう。理想としては子供  
食堂、もしくは地域食堂という形のものが色々な地  
域、学校単位、学校というよりも、その登校班単位な  
どの小さい地域で、広まっていくことが 1 番理想な

のかなとは思っております。本当はこういった活動が  
ないのが 1 番理想ではありますが、皆さんにご協力  
をいただいて、小さい単位でもこういった活動を広め  
ていきたいと考えております。

NPO 法人マートとして、進めるとも指定管理を受  
けています市民活動推進センターの方でも、そうい  
った NPO 法人を立ち上げたい、といったご相談に関し  
ては、この市民活動推進センターで承っておりますの  
で、ぜひ使っていただければ、と考えております。  
以上のような内容の活動をしております。

最後に、食品の寄付を求めていますので、今すぐで  
はなく、来年 1 月以降になるかと思いますが、ま  
た皆さんにお知らせをして、こういったものを集めて  
ますというようなパンフレットをお渡しできればと思  
っております。その時にはご協力をよろしくお願いし  
たいと思います。

大変、話しぶり状況ではございましたが、お話を聞  
いていただきまして、本当にありがとうございました。  
高い位置から失礼いたしました。

ありがとうございました。



■スマイルボックス (11月17日現在) (円)

前回までのスマイル繰越金	353,000
会員	19,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	19,000
スマイル今期累計	372,000
前回までの米山繰越金	16,707
本日の米山	0
米山今期累計	16,707

本日のプログラム  
 外部卓話  
 NPO 法人ま・わ・た代表  
 飯野 滋生様

11月24日(木)のプログラム  
 外部卓話  
 宇都宮 RC  
 田島様

スケジュール

17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
外部卓話							外部卓話							木月初会		地区大会							

■月間予定出席者

在籍 54 名	出席免除者 1 名 (有資格者 1 名 + 有理由者 名)						
例会日	出席義務	事前 MU	事後 MU	出席者	内免除者	欠席者	出席率 (%)
補正後 月 日							
本日 11 月 17 日	53	3		36	( - )	17	62.26

■月間出席率 (%) ※例会欠席は前日 15 : 00 までに必ず事務局までお知らせください。

7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
83.78	70.37	73.59	74.06								

※例会欠席は前日 15 : 00 までに必ず事務局 (TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510) までお知らせください。